

(平成18年2月14日)

《建設業労働災害防止協会 宮城県支部》

屋根を踏抜き墜落し死亡!!

— H18年建設業で初の死亡災害発生 —

2月13日(月)午後2時30分ごろ、気仙沼市の水産加工工場
で地元建設会社の男性社員(65歳)が屋根改修部の見積もりの
ため屋根に昇ったところ、踏抜き6メートル下に落下し死亡し
ました。

詳細は気仙沼労働基準監督署で調査中ですが、年度末の繁忙
期に加え、例年にない寒い日が続いており、労働災害の多発が
心配されます。

年度末労働災害防止強調月間実施要領等を参考にされ、足場
や養生ネットの設置、法定掘削勾配の順守、誘導員の配置など、
基本的な対策を確実に講じ、トップ自ら無災害で乗り切るよう
お願いします。